



安全衛生通信

【令和6年8月号】

北海道労働局

STOP！墜落・転落労働災害

墜落・転落災害を防止するため、次の対策を講じましょう。

- 👉 高さ2 m以上の作業場所では、足場等の作業床を設置
- 👉 高さ2 m以上の作業床の端等には、手すり等を設置
- 👉 作業床や手すり等の設置が困難なとき、荷の上げ下ろし等で手すり等を取り外す際は、要求性能墜落制止用器具（胴ベルト型又はフルハーネス）を有効な状態で使用
- 👉 はしごの上部・下部の固定状況を確認（固定できない場合、別の者が下で支えているか）



STOP!熱中症クールワークキャンペーン

8月も引き続き熱中症対策に取り組みましょう。
実施要綱・リーフレットは右のQRコードからダウンロードできます。



厚生労働省熱中症
ポータルサイト

【4S活動】で転倒災害を防止しましょう！

北海道内では転倒災害が多く発生しており、「転倒・転落災害防止」などに効果のある日常の活動として、4S活動があります。4S（整理・整頓・清掃・清潔）を活用して転倒災害を防止しましょう。

整理...必要な物と不要な物に分けて、不要な物を処分すること。

進め方

不要な物の廃棄基準、判断がつかない物の要不要を判断する責任者を決める。

4Sゾーン（区域）ごとに、所属従業員全員が掃除し、不要な物を廃棄する（定期的に行う）。

安全衛生推進者等が定期的に巡回して整理の状況をチェックする。（転倒防止のため、安全通路が確保されているか、同通路が荷物等で塞がれてないか、床が濡れている、段差でつまづきやすい等の箇所がないかも併せてチェックしてください。）

チェック結果により改善し、必要に応じて廃棄基準を見直す。

整頓...必要な時に必要な物をすぐ取り出せるように、わかりやすく安全な状態で位置させること。

進め方

現状を把握する（置く物、置き場所、置き方、使用時の移動距離）。

置き場所、置く物の種類、必要数量を決定する（種類、量とも絞り込み、移動距離を短くすること）。

場所ごとの管理担当者を決める。

取り出しやすく、しまいやすい置き方を決める。

以上のルールに従って整頓する。

定期的にチェックし、必要に応じて改善する。

清掃...身の回りをきれいにし、衣服や作業場のゴミや汚れを取り除くこと。（濡れていたり、油などですべる箇所等については、こまめに清掃をお願いします。）

清潔...整理・整頓・清掃を繰り返し、衛生面を確保し、快適な状態を実現・維持すること。

この情報の詳細については、管轄の労働基準監督署までお問い合わせください。